



がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標 「こころゆたかに ゆめをはぐくむ」

ひと ちから
人にやさしく 力をあわせ チャレンジする 南っ子 だより

くさつしりつしづみなみしょうがっこう がっこうたより NO.1 令和3年4月9日

「子どもたちが持てる力を最大限発揮できる学校を目指して」

れいわがねんど きょうとう
令和元年度、教頭として勤務させていただいた志津南小学校に、今年度より
がっこうちょう ぶにん
学校長として赴任いたしました。



こ ちから さいだいげんはつき がっこう めざ
子どもを真ん中に、保護者の皆様と教職員で力を合わせ、地域の皆様の
ちから か ぶりがらよりよいがっこうにしていきたいと思ひます。よろしくお願ひ
いたします。 校長 山田 容子

れいわ ねんどは、91名の1年生が入学し、全校児童726名でのスタートとなりました。子どもたちは、希望
を胸に新たな目標を決め、頑張っています。本校では、子どもたちが自分の力を存分に発揮し、楽しく学校
せいかつ おく
生活を送れるよう、学校教育目標「こころゆたかに ゆめをはぐくむ」のもと、目指す子ども像を合言葉にし
て、きょういくかつどう すいしん
て、教育活動を推進してまいります。

あいことば
合言葉 ～人にやさしく 力をあわせ チャレンジする 南っ子～

めざす子ども像 (始業式で子どもたちに話しました。)

「人にやさしく」 《まわりの人の思いがわかる子ども》

がくしゅう あそび にちじょうせいかつ なか じぶん だ とも ひと おも かんが いがくねん とも
学習や遊び、日常生活の中で、自分らしさを出しながら、友だちやまわりの人の思いを考え、異学年の友
だちや地域の方など、たくさんの人と関わっていきましょう。

「力をあわせ」 《力を合わせる楽しさを知る子ども》

まわりのひと ちから あ けいけん きょうりよく けいけん つ じしん
まわりの人と力を合わせてやりきった経験、協力してうまくいった経験を積むことで、自信がついてき
ます。その過程で、自分の思いや考えをしっかりと話し、いろいろな意見を交わし合いながら、まなびを深め、
かつどう たの
活動を楽しみましょう。

「チャレンジする」 《自分の力を試し、失敗を乗り越えていける子ども》

「やってみよう」という気持ちを大切に、失敗を恐れずに、学習や活動に取り組んでみましょう。失敗した
ら、その後どうしたらよいかかんがえることも大切です。